



◆松川村

松川村は、長野県の北西部に位置し、その北西部には、北アルプス連峰の雄大な山々がそびえ立っています。その北アルプスを源として流れ下る河川が松川村の緑豊かな大地を作っています。

村の西側には、信濃（安曇）富士と称される村のシンボル「有明山」があり、その麓には田園風景が広がっています。

この緑と水の溢れる中に「ちひろ美術館」があります。

【有明山】

有明山（標高二、二六八メートル）は、日本二百名山の一つで、山頂部は、北岳・中岳・南岳の三つのピークからなっています。山岳信仰の山でもあり、山麓には有明神社が置かれ、古くから地元住民に親しまれています。

【安曇野ちひろ美術館】

絵本画家いわさきちひろの作品とともに、絵本の歴史資料が展示されています。

周囲には、北アルプスを望む安曇野ち

ひろ公園（松川村営）が広がり、ゆったりとした時間を過ごすことができます。また、ちひろの絵で愛され、「窓際の特トットちゃん」の電車の教室を再現する「トットちゃんの広場」が、平成二十八年夏完成予定で整備が進められています。



有明山

◆安曇野市

安曇野市は、長野県のほぼ中央に位置し、西部は雄大な北アルプス連峰がそびえ立つ中部山岳国立公園の山岳地帯であり、燕岳・常念岳など海拔三千メートル級の山々があります。

北アルプスを源とする梓川・犀川の西部から高瀬川流域の最南部にかけて広がる扇状地全体を総括して安曇野と呼ばれています。

【穂高神社】

本宮のほか松本市安曇の上高地に奥宮、奥穂高岳山頂に嶺宮があることから「日本アルプスの総鎮守」の通称があります。

また、毎年九月二十七日に行われる例大祭が有名です。



穂高神社

【大王わさび農場】

東京ドーム十一個分もある日本一広いわさび田です。湧水を湛える蓼川を回る三連の水車は黒沢明監督の映画「夢」の舞台となった場所です。

わさびソフクリームとわさびコロッケが人気で、色も辛味も自然のままに味わえます。

また、安曇野は、日量七十万トンを超える一大湧水地で真夏でも水温が十五度を超えることがなく、環境省から「名水百選」のひとつに選定され、国土交通省からは「水の郷」の認定を受けています。



わさび田

見所が多く、自然豊かなこの地域を訪れてみてはいかがでしょうか。アクセス方法

【交通機関】

有明山…J R 大糸線信濃松川駅下車（タクシーで約十五分）
 安曇野ちひろ美術館…J R 大糸線信濃松川駅下車（タクシーで約五分）
 穂高神社…J R 大糸線穂高駅下車（徒歩で約三分）
 大王わさび農場…J R 大糸線穂高駅下車（タクシーで約十分）